

第78回富山県民スポーツ大会柔道競技 実施要項

三部（児童団体）

1 日 時 令和7年7月27日（日）

2 日 程

開 場	8時30分
練 習	8時30分～9時20分
審判監督会議	9時00分
開会式	9時30分
競技開始	9時45分
閉会式予定	12時10分

3 会 場 新湊アイシン軽金属スポーツセンター 柔道場
(射水市久々湊467 TEL 0766-82-8277)

4 競技方法

- (1) 試合は、団体試合トーナメント戦で行う。
- (2) 試合時間は3分間とする。
- (3) 1チームの人員は監督1名、選手7名、補欠3名とする。
- (4) 選手の編成は、先鋒・次鋒4年生、五将・中堅5年生、三将・副将・大将6年生とし、補欠の編成は各学年1名とする。下学年の児童が上学年の児童位置に出場することは出来る。また、各学年順に配列し同学年は「体重順」に配列すること。
- (5) 各チーム7名の点取り対抗戦とし、試合ごとのオーダー変更は認めない。
- (6) 勝敗の決定方法は、次のとおりとする。
 - ① 勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - ② ①で同等の場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
*ただし、一本勝ちと反則勝ちは同等とする。
 - ③ ②で同等の場合は、「技あり」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - ④ ③で同等の場合は、「有効」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - ⑤ ④で同等の場合は、代表戦を行う。
 - ⑥ 代表戦に出場する選手は、「引き分け」の中から抽選で1組を選んで行う。

5 競技規定

- (1) 国際柔道連盟試合審判規定（新ルール）及び国内における「少年大会特別規定」による。
- (2) 勝敗の判定基準は次のとおりとする。
 - ① 団体戦の個々の試合には、「僅差」を取り入れ、その内容に満たない場合は「引き分け」とする。
「僅差勝ち」とは、「指導」差が2以上あった場合に、「指導」の少ない選手を優勢勝ちとする際の名称とする。
 - ② 優劣の成り立ちは以下の通りとする。
「一本」＝「反則勝ち」>「技有」>「有効」>「僅差」
 - ③ 代表戦で得点差が無い場合は、旗判定により勝敗を決する
 - ④ 当日の選手変更は認めない。

6 表 彰 各ゾーン上位2チームに表彰状を授与する。

7 その他 監督・コーチ・選手は、スポーツ安全保険に加入すること